

お客様各位

謹啓 日頃より弊社の製品をご愛用頂き、厚く御礼申し上げます。

この度、あきゅ式クレンジングにつきまして大切なお知らせがあり、ご連絡差し上げました。

下記の通り2010年3月19日よりあきゅ式クレンジングの販売を休止させて頂いております。対象となるお客様に、この度お手紙をお届け致しました。

【販売休止理由】

『目の細かい面』に「がら紡糸」に近似した「スラブ糸」が使用されていることが判明した為



目の粗い面

目の細かい面

【対象となるお客様】

過去にあきゅ式クレンジングをご購入頂き、
商品のお届けが『2007年8月21日から2010年3月20日まで』のお客様



ご愛用頂いております皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けし大変申し訳ございません。

また、あきゅ新聞、弊社WEBサイト等でご存知の方、休止以降にあきゅ式クレンジングをご注文頂きながらお断りさせて頂いたお客様につきましては、ご連絡が遅れましたこと心よりお詫び申し上げます。

《これまでの経緯》

あきゅ式クレンジングは今から約7年前、あきゅらいずの創業当初から販売しております。お肌に優しいクレンジングを作りたい、そして消滅の危機にある「がら紡糸」というものづくりの伝統・すばらしい糸の特性を残していきたい。この二つの想いに共感して頂いた工場の方と共に開発したのが「あきゅ式クレンジング」です。発売当初は300枚程度の生産でしたが、少しでも多くの方々にがら紡糸を体験して頂きたい、という想いから、より多くの生産が可能な工場にお願いするようになり、毎月3,000枚もの製造をお願いするまでに至りました。しかし、増産の中で工場とのコミュニケーションがおろそかになり、目の細かい面にがら紡糸ではなくスラブ糸を使用したあきゅ式クレンジングを皆様にご提供していたことに長い間、気が付きませんでした。今回取材のために工場に訪れた弊社の編集部スタッフが工程の一部に相違があることを発見し今回のご対応とさせて頂いております。

《がら紡糸とスラブ糸との違い》

がら紡糸	明治初期に日本で考案された手紡ぎに近い原理の機械で紡いだ糸です。紡がれる糸は繊維の方向がバラバラで糸の途中に綿そのもののような状態が自然とでき上がり、 <u>撚り</u> も甘いためふわふわとした優しい風合いになります。 <u>がら紡は手紡ぎに最も近い糸を作ることができる機械であり、大量生産ができません。</u>	
スラブ糸	西洋式の紡績で、糸を紡ぐ際に送り出す綿の量をコンピュータで制御して、 <u>人為的にデコボコの風合いを出します。</u> <u>がら紡で紡ぐよりも短時間でデコボコのある糸を作ることができます。</u>	

※がら紡糸、スラブ糸ともに原料は綿100%です。

スラブ糸もがら紡糸に似た風合いをもち、肌あたりは優しく、肌に良くないものということはありません。また、現行の製品に関しても目の粗い面については、あきゅ式クレンジング開発当初と変わらず、がら紡糸を使用しております。

《今後について》

目の粗い面と細かい面の両面にがら紡糸を使用した本来のあきゅ式クレンジングができ上がり次第、代替品としてお送りさせて頂きたいと考えております。

なお、新しいあきゅ式クレンジングが完成するまでに数ヶ月掛かり、対象となる全てのお客様へのお届けが完了するまでには1年～1年半かかるものと考えておりますが、最後まで対応させていただき所存でございます。

お届けまでにお時間を頂戴することになり、大変申し訳ございません。

あきゅ式クレンジングのお届けよりも短期間でご対応可能なポイント付与もしくは口座振込でのご返金をご用意致しましたので、『ご返送用紙』にご希望の方法をご記入の上、ご返送頂ければ幸いです。

[*今後の具体的な対応につきましては別紙『ご返送用紙』をご覧ください。](#)

販売の再開につきましては、今回対象となる全てのお客様に新たにあきゅ式クレンジングをお届けしてからと考えておりますので、再開の目処が立ちましたら改めてご連絡させていただきます。

今後はこのようなことが起こらぬよう、再発防止に取り組み、お客様の信頼回復に努めてまいります所存でございます。

末筆ではございますが、改めまして今般の不手際につきまして深くお詫び申し上げます。

謹白

有限会社 あきゅらいず美養品

ご不明点等がございましたら、下記窓口までお問い合わせ下さい。

フリーダイヤル：0120-757-040（平日9時～18時）